

平成 22 年 4 月 28 日現在

研究種目：若手研究 (B)
 研究期間：2007～2010
 課題番号：19730331
 研究課題名 (和文) 都市インナーエリアの再編過程に関する社会学的研究
 研究課題名 (英文) Sociological Study on a Social Restructuring Process of an Urban Inner-City Area
 研究代表者
 山本 薫子 (YAMAMOTO Kahoruko)
 首都大学東京・都市環境科学研究科・准教授
 研究者番号：70335777

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：社会学・社会学

キーワード：都市、インナーエリア、エスニシティ、グローバリゼーション、再開発

1. 研究計画の概要

横浜・寿町地区及び周辺地域を事例として、グローバリゼーションと再開発が都市インナーエリアの変容、再編にいかなる影響を及ぼしたのか、社会学的実証研究に基づき解明する。まず、当該地域に居住する外国人の社会状況を明らかにすることによって国際労働移動の枠組みにおける日本の都市下層、インナーエリアの位置づけを明らかにする。次に、インナーエリアの再開発・観光地区化(横浜中華街・元町周辺地域、みなとみらい21地区など)が地域の社会構造におよぼした変化について解明する。さらに、生活保護層、高齢者層の人口動態、生活史を明らかにする。以上を総合的に分析することで地域の再編構造の解明に努める。

2. 研究の進捗状況

2007年度以降の3年間で以下の各点について実証的データを収集した。(1) 寿地区の人口構成変化、特に高齢化と生活保護など福祉サービス受給の状況。(2) 寿町が、失業者、ホームレスなど生活困窮者にとっての社会的シェルター空間となっている状況とそこで長期間にわたって地域活動、市民活動を実施している団体とその活動内容について。(3) 特に2000年以降に地域に参入し、活動展開を図っている新たな地域団体、NPOの組織構成、活動内容について。(4) 行政、自治体、新規流入した地域団体によるまちづくりの取り組み状況について。

以上の収集データをもとにこれまで学会報告、論文・図書執筆などを行った。

3. 現在までの達成度

ほぼ計画どおりの研究成果を達成してい

る。

4. 今後の研究の推進方策

本年度は最終年度であるので、データの整理、まとめの作業を行い、論文・報告書として研究成果を公表する予定である。また、研究対象地域の社会状況は変化し続けており、そこで見られる事象を今後も調査、分析することは、横浜全体の都市分析を進めていく上でも非常に学術的意義があると考えている。そのため、継続調査を実施する予定であり、次年度科研費補助金の申請を予定している。

研究の方向性としては、(1) 質的調査によって寿地区の社会構造分析を進めていくと同時に、(2) 横浜の都心部再開発にともなうインナーエリア、貧困地区の地域変化といった、よりマクロな枠組みの中で対象地区を位置づけ、東京のみならず、欧米大都市との比較研究の観点を構築したいと考えている。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計1件)

① Kahoruko YAMAMOTO, 'The Changes in the Social Structure and Social Activism in the Urban Underclass Area: A case of Yokohama, Japan', 「都市科学研究」, vol.3: 79-89, 2010, 査読なし。

[学会発表] (計7件)

① 山本薫子 「「労働者の街」から「福祉の街」へー横浜・寿町における社会構造の変容ー」第27回日本都市社会学会大会、於：県立広

島大学、2009年9月12日。

②山本薫子「都市下層地域の社会構造変容と新たな「まちづくり」の展開－横浜・寿町の事例から－」、第34回地域社会学会大会、於：岡山大学、2009年5月9日

③Kahoruko YAMAMOTO, “The Changes in the Social Structure and Social Activism in the Urban Underclass Area: A case of Yokohama, Japan”, ISA-RC21 Tokyo Conference, 於：国際文化会館、2008年12月19日。

④山本薫子「外国人住民増加が都市コミュニティに与えた社会的インパクト－広島県呉市を事例として－」、第26回日本都市社会学会大会、於：法政大学、2008年9月13日。

⑤山本薫子「都市下層社会の変容と再編－横浜・寿町の事例から」、第18回山口地域社会学会研究例会、於：山口大学、2008年7月12日

⑥山本薫子「都市下層地域における社会構造の変容と再編－横浜・寿町を事例として」、第33回地域社会学会大会、於：東京学芸大学、2008年5月10日

⑦Kahoruko YAMAMOTO, “The Changes and Restructuring of the Urban Underclass in the Greater Tokyo Area”, British Sociological Association Annual Conference 2007, 於：University of East London、2007年4月13日

〔図書〕(計2件)

①山本薫子『横浜・寿町と外国人－グローバル化する大都市インナーエリア』福村出版、2008年。

②Iwata, M. eds., *Poverty and Social Welfare in Japan*, Trans Pacific Press: Melbourne, 2008年7月(共著)。
研究代表者は下記論考を執筆。Kahoruko YAMAMOTO, ‘Poverty and exclusion as it affects migrant workers from overseas: in terms of employment, housing and consumption’, pp.226-240.